



平成23年
(2011年)

12.15

◆平成23年(2011年)12月15日発行
◆座間市市民部広報広聴人権課編集
〒252-8566
神奈川県座間市緑ヶ丘一丁目1番1号
☎046(255)1111(代) ☎046(255)3550
URL: <http://www.city.zama.kanagawa.jp/>
☎: <http://www.city.zama.kanagawa.jp/m/>

市の人口 ●129,531人 (+38人)
市の世帯数 ●54,493世帯 (+481世帯)
平成23年11月1日現在 ()は前年同月との増減

- 交通安全推進大会(2面)
- みんなの健康(3面)
- 平成22年度決算の概要(4・5面)
- ざまインフォメーション(6・7面)
- 12月25日～31日は歳末火災特別警戒(8面)

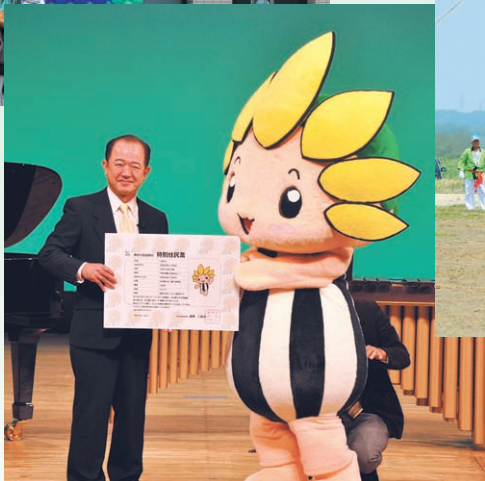


市制施行40周年。写真は記念してふるさと祭りで展示された約5,000個の風船で作られたヒマワリ(写真上)



市マスコットキャラクター「ざまりん」

ざまりんの生まれた年は本当にいろいろなことがありました。



市のマスコットキャラクター「ざまりん」誕生。特別住民票を交付(写真右)



東日本大震災の発生。復興を祈願しての大凧掲揚(写真上)

平成二十三年はどのような年でしたか？
今年の座間を振り返る

市民の皆さんにとって、平成二十三年はどんな年でしたか。市は、第四次総合計画の開始、市制施行四十周年の節目を迎え、新たなスタートを切りました。
また、東日本大震災が発生し、市としても復興を祈願し、さまざまな催しを行った一年でもありました。
来る新年も市政全般へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

年末年始
公共施設業務日程表

(27日までと5日からは通常どおりです。各施設の休館日にご注意ください)

施設名	12月		平成24年1月	
	28日(水)	29日(木)～31日(土)	1日(日)～3日(火)	4日(水)
市役所・各出張所	○	×	×	○
スカイアリーナ座間(市民体育館)	○	×	×	○
ひまわり公園テニスコート(※1)	○	×	×	○
栗原遊水地スポーツ広場、多目的広場、テニスコート	×	×	×	×
座架依橋壁打ちテニス練習場	×	×	×	○
相模川グラウンド、相模川多目的広場	○	×	×	○
ハーモニーホール座間(市民文化会館)	○	×	×	○
図書館	○	×	×	○
市民公民館・北・東地区文化センター	×	×	×	○
青少年センター	×	×	×	×
市民活動サポートセンター	○	×	×	○
各コミュニティセンター	×	×	×	×
リサイクルプラザ	○	×	×	○
各児童館	×	×	×	×
サニープレイス座間(総合福祉センター)	○	×	×	○
子育て支援センター	△	×	×	○
第2子育て支援センター	△	×	×	○
市民健康センター(保健部門)	○	×	×	○
大和斎場(※2)	○	○	×	○

×=休み △午前のみ ○=通常どおり(ひまわり公園テニスコートと大和斎場を除く)
※1 1月4日は、オムニコート(E・F)は午前11時から、クレーコート(A～D)は午後1時から利用できます。
※2 12月31日は火葬と告別式のみ、1月4日は火葬と通夜のみです。

年末年始のコミュニティバスの運休日程や自動交付機の停止期間は7面のざまインフォメーションに掲載しています。

年末年始

資源物、ごみ、し尿、生活排水収集日程

年末年始は、大掃除や正月の準備などで家庭内から出るごみの量が増え、慌ただしさから収集日を間違えたり、燃えるごみ、燃えないごみ、資源物などの区別もあいまいになったりしがちです。大掃除などで出た不用物は、それぞれ分別して必ず決められた日の午前8時30分までに出しましょう。各地区の今年の最終収集日(黒字)と翌年の最初の収集日(赤字)は下表のとおりです。

地区	燃えるごみ	缶・瓶・紙・布・廃食油	ペットボトル	プラスチック製容器包装	燃えないごみ
相模が丘	12月29日(木) 1月5日(木)	12月21日(水) 1月4日(水)	12月23日(金) 1月6日(金)	12月27日(火) 1月10日(火)	12月28日(水) 1月25日(水)
ひばりが丘・小松原・広野台・さがみ野	12月29日(木) 1月5日(木)	12月16日(金) 1月6日(金)	12月28日(水) 1月4日(水)	12月27日(火) 1月10日(火)	12月23日(金) 1月27日(金)
栗原中央・南栗原・西栗原・東原	12月28日(水) 1月4日(水)	12月15日(木) 1月5日(木)	12月23日(金) 1月6日(金)	12月27日(火) 1月10日(火)	12月22日(木) 1月26日(木)
立野台・入谷	12月28日(水) 1月4日(水)	12月20日(火) 1月10日(火)	12月23日(金) 1月6日(金)	12月22日(木) 1月5日(木)	12月27日(火) 1月31日(火)
座間・新田宿・四ツ谷・明王・緑ヶ丘・相武台・栗原	12月30日(金) 1月6日(金)	12月19日(月) 1月9日(月)	12月28日(水) 1月4日(水)	12月22日(木) 1月5日(木)	12月26日(月) 1月30日(月)

※小枝などは、必ず太さを10センチメートル以下、長さを50センチメートル以下にしてごみ袋に入る大きさに切断し、ひもなどで結ばないで透明・半透明の袋に入れて燃えるごみの日に出してください。

○し尿 年内最終日12月27日(火) 年始最初の収集日1月4日(水)
○生活排水 年内最終日12月30日(金) 年始最初の収集日1月4日(水)
担当 資源物・ごみ 資源対策課 ☎046(252)7659 ☎046(252)7616
し尿・生活排水 クリーンセンター ☎046(252)8724 ☎046(252)7641

希望者への広報紙の戸別配布を実施中

※新聞を購読されている方には、新聞に折り込まれます。
※1月1日号は、戸別配布の方は12月28日(水)～30日(金)の間に配布します。

- 届かない場合 (株)かなしんサービス ☎0120(111)429 (無料)
- 新規のお申し込み 申込専用電話 ☎046(252)8684 (広報広聴人権課)



交通安全推進大会

去る11月26日に、市交通安全対策協議会により「座間市交通安全推進大会」が、ハーモニーホール座間（市民文化会館）で開催され、交通安全の関係団体など約300人が集まりました。当日は、交通事故の犠牲者に対する黙祷や交通安全劇、栗原幼稚園園児による合唱を行なったほか、交通安全功労者表彰、交通安全ポスターコンクール、交通安全標語の入賞者の表彰式が行われました。

表彰を受けたのは次の皆さんです（敬称略）。

【交通安全功労者表彰】

鈴木兼夫（入谷5丁目）
高木貞夫（相模が丘3丁目）
座間交通安全協会 栗原支部
医療法人興生会相模台病院（相模が丘6丁目）

海老名ドライバースクール（海老名市大谷南1丁目）

【感謝状贈呈】

海老名ドライバースクール（海老名市大谷南1丁目）

【交通安全ポスターコンクール】

最優秀賞 木津空（相模野小6年）
優秀賞 倉橋勇輝（ひばりが丘小1年）、小宮桃子（立野台小4年）、磯部ひかり（旭小5年）、山田瑞樹（相模中1年）

【交通安全標語】

最優秀賞 中村智也（座間小5年）
優秀賞 小色寛大（東原小1年）、篠嶋雅斗（ひばりが丘小4年）、佐藤芳（一般）
佳作 榎本裕太（相武台東小2年）、海鹿祥哉（座間小2年）、白田健斗（ひばりが丘小3年）、三谷圭梧（座間小3年）、葛原信平（中原小6年）、加藤怜也（中原小6年）、安部真由子（ひばりが丘小5年）、池上壽子（一般）、佐藤正男（一般）

担当 安全防災課 ☎046(252)8158 ☎046(252)7773



市内の放射線量を測定

市では、暫定的な措置として、放射線量計（シンチレーションサーベイメータ）を使用して、砂場、樹木の下、側溝、雨どい下部、遊具の下、草むら、植込みなど「放射性物質が溜まりやすい」とされる場所の放射線量を測定しましたので、その結果の概要についてお知らせします。

測定は、市立保育園や小・中学校、スポーツ施設、市立公園の35カ所の合計149地点を対象に地表から1センチメートルの地点で測定を行いました。

測定結果は、0.030～0.113マイクロシーベルトで、市の放射能除染対策実施要領で定めた0.230マイクロシーベルトを超えた地点はありませんでした。

各地点ごとの測定結果など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

担当 環境政策課 ☎046(252)7675 ☎046(257)7743

漏水調査にご協力を！

市では、貴重な資源である大切な水を無駄にしないよう、水道の配水管と給水管からの水漏れの調査を実施します。市が委託した調査員が地表面に現れない漏水個所の有無を、音聴棒（漏水時に発生する音を聞き取り、漏水個所を発見する器具）などを使って下記のとおり調査します。

調査の結果、個人費用負担部分の給水管の水漏れを発見した場合は、所有者または管理者にお知らせしますので、修理を市指定工事業者に依頼してください。費用は所有者または管理者の負担になります。

※お知り合いの水道工事店がない場合は座間市管工事業協同組合 ☎0120(015)244でご案内しています。

○とき 平成24年1月中旬～2月下旬

○ところ 市内全域

○内容

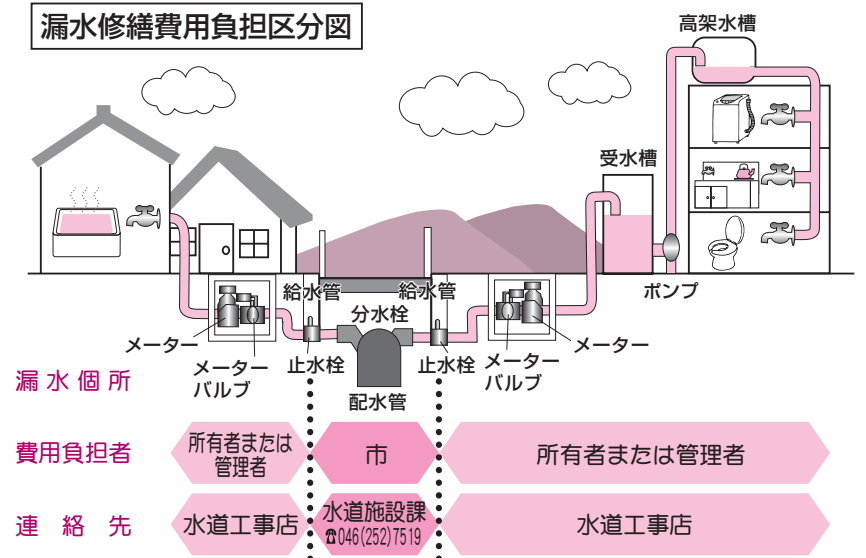
【昼間】個人の敷地内（メーターバルブや止水栓の所）での給水管（鉛管のみ）の漏水調査

【夜間】道路上での配水管（埋設）の漏水調査

○調査者 水道テクニカルサービス株式会社 ☎045(360)9220

※調査員には、必ず身分証明書の携帯と調査腕章の着用を義務付けています。

漏水修繕費用負担区分図



担当 水道施設課 ☎046(252)7519 ☎046(257)4155

ご存知ですか？ 付加年金で年金の受給額を増やせます

国民年金の第1号被保険者または任意加入被保険者は、付加年金に加入し、国民年金保険料に月額400円の付加保険料をプラスして納付することで、65歳から受給する老齢基礎年金の額を増やすことができます。付加保険料として納付した金額の2分の1が、老齢基礎年金額に毎年上乘せされます。付加保険料の納付には申し込みが必要で、申し込んだ日の属する月の分から納付できます。

○対象 第1号被保険者（20歳以上60歳未満の自営業・学生・無職など）、65歳未満の任意加入被保険者

※厚生年金・共済年金加入者やその扶養となる第3号被保険者は含まれません。

※国民年金保険料の免除を受けている方や国民年金基金の加入者は申し込みません。

○持ち物 身分証明書（お持ちの場合は年金手帳）、印

○付加保険料の納付期限 翌月末日（末日が休日や祝日の場合は翌営業日）

※付加保険料は、納付期限を過ぎると納付できません。また、納付期限を過ぎると、付加年金を辞退したものと付加年金の脱退処理がされます。再度付加年金に加入を希望する場合は申し込みが必要です。

担当 国保年金課 ☎046(252)7035 ☎046(252)7043

広告



朝9時～夜9時まで
電話受付中！ 年中無休

お気軽にご相談ください
長津田 司法書士 検索
<http://nagatsuta-law.p-kit.com>

フリーダイヤル
☎0120-631-052
借金問題は初回相談無料！！

司法書士法人
長津田総合法務事務所

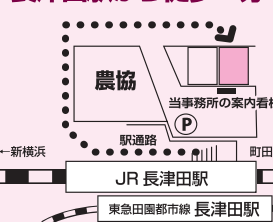
借り過ぎと自分を責めていませんか？

借金問題を一緒に解決しましょう
払い過ぎを見直してみませんか？
過払い金として支払った分が返ってくる可能性があります！

借金を返すための借金は今すぐ止めて、まずは当事務所へご相談ください。

相続・遺言、住宅ローンの借り換えなどもご相談ください。

長津田駅から徒歩1分



〒226-0027
横浜市緑区長津田五丁目1番13号
☎045-988-0157

広告

助産師／協谷 奈穂子

◆業務内容◆
乳房管理／育児相談
新生児訪問／沐浴
※出張も致します。

かえで助産院

〒242-0006
大和市南林間6-13-9
TEL.046-259-8475
南林間西口より13分（十条通り近く）

座間の地下水のボトル缶「ざまみず」好評発売中！

本年11月に市特産品に認定されました。
○内容量 375ml
○オープン価格（小売価格は各販売店により異なります）
○販売場所 水道料金お客様センター、市役所地下1階売店ほか



担当 水道経営課
☎046(252)7480 ☎046(257)4155



みんなの健康

座間市24時間健康電話相談

☎0120(867)860 (通話料無料)
※携帯電話・PHS・IP電話からは
☎03(3234)2026へ、聴覚障がい者は専用ファクス
☎03(3230)1199へ(通話・通信料発信者負担)。
担当 医療課 ☎046(252)7295 ☎046(252)7043

担当 健康づくり課 ☎046(252)7225 ☎046(255)3550

母親父親教室

とき	内容
平成24年1月16日(月) 午後2時～4時	妊娠中の生活、歯の話
1月20日(金) 午後2時～4時	骨密度測定、栄養の話、赤ちゃんとのふれあい体験
1月27日(金) 午後2時～4時	お産の流れと体の回復・体操、産後の過ごし方
1月28日(土) 午前9時30分～11時45分	赤ちゃんの沐浴、妊婦疑似体験

▽ところ=市民健康センター▽
対象=初産で妊娠20週～35週の方(安静指示のある方は参加できません)と夫▽受講料=500円(テキスト代)▽持ち物=母子健康手帳、筆記用具▽申込方法



=平成24年1月6日(金)までに電話で担当へ

BCG接種

▽とき=12月21日(水)午後1時15分～2時15分受け付け(時間厳守)▽ところ=市民健康センター▽対象=平成23年9月生まれ(対象者には個人通知します)と対象月に受けられなかった6カ月未満児

健康相談

▽とき=12月19日(月)午前9時30分～10時30分受け付け▽ところ=市民健康センター▽内容=身体測定、尿検査、血圧測定、体脂肪測定と相談、禁煙相談(対象は1カ月以内に禁煙を始めたい方。要予約)▽持ち物=健康手帳▽申込方法=直接会場へ

救急診療

担当 医療課 ☎046(252)7295 ☎046(252)7043

◆休日(日曜日・祝日)昼間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内科	☎046(252)9090	休日急患センター(市民健康センター1階)	午前9時～11時45分、午後2時～4時45分
歯科	☎046(252)8217		午前9時～11時45分、午後2時～4時30分
耳鼻咽喉科	☎042(756)9000	相模原南メディカルセンター(相模原市相模大野)	午前9時～11時30分、午後1時30分～4時30分
外科・婦人科・眼科	消防テレホンサービス☎046(251)0119	でご確認ください。	午前9時～正午、午後2時～5時(診療時間)
小児科(外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター(市民健康センター1階)	午前9時～11時45分、午後2時～4時45分

◆夜間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内科	☎046(252)9090	休日急患センター(市民健康センター1階)	月曜～金曜日 : 午後7時～9時45分 土曜・日曜日、祝日 : 午後6時～9時45分
外科	消防テレホンサービス☎046(251)0119	でご確認ください。	午後6時～10時(診療時間)
小児科(外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター(市民健康センター1階)	月曜～金曜日 : 午後7時～9時45分 土曜・日曜日、祝日 : 午後6時～9時45分

◆深夜

診療科目	診療場所	診療時間
内科・外科	消防テレホンサービス☎046(251)0119	でご確認ください。
小児科(外科系を除く)	小児救急情報センター☎046(255)9933	でご確認ください。

※聴覚障がい者専用問い合わせ先 ☎046(251)5263

※救急診療は、急病で困ったときにご利用ください。

※基本的に救急診療は応急処置を行いますので、後日かかりつけの病院などで必ず診察を受けてください。

※電話をかける場合は電話番号をお確かめの上、お間違のないようご注意ください。

保育園・児童ホーム 平成24年4月の 入所申し込み受け付け

平成24年4月1日から、市内の市・私立保育園や児童ホームへの入所を希望する方の申し込みを次のとおり受け付けます(指定日厳守)。

【市役所での受け付け】

とき	ところ
12月1日(木)～28日(水)	保育園は保育課、児童ホームは子育て支援課いずれも市役所2階
平成24年1月4日(水)～13日(金)	
12月10日(土)	
24日(土)	
平成24年1月14日(土)	午前8時30分～正午

【各施設での受け付け】

とき	ところ
平成24年1月5日(木)	座間保育園、座間子どもの家保育園、栗の実保育園
6日(金)	緑ヶ丘保育園、ひばりが丘保育園、相模が丘西保育園
10日(火)	わかば保育園、いその保育園、広野台保育園
11日(水)	相模が丘東保育園、東原保育園、やなせ保育園
12日(木)	栗原保育園、ちぐさ保育園、座間すこやか保育園
13日(金)	相武台保育園、小松原保育園、あゆみ保育園

※入所希望施設以外でも、申し込みを受け付けます。

【注意事項】

- ・入所申込書類は、担当、各出張所、市内各保育園、児童ホームで配布しています。また、市ホームページからもダウンロードできます。
- ・現在、入所待機中の方も、新たに申し込みが必要です。
- ・入所は受付順ではありません。受け付け終了後、選考会を行い、結果は平成24年3月上旬に通知します。
- ・市外の保育園を希望する方は、申し込みの締め切りがそれぞれ異なりますので、あらかじめ各自治体の保育担当にお問い合わせのうえ、早目に申し込んでください。

担当 保育園について 保育課
☎046(252)7202 ☎046(252)7043
児童ホームについて 子育て支援課
☎046(252)7969 ☎046(252)7043

シニア世代のげんき生活応援隊 (介護予防ボランティア) 育成講座(初級コース) 参加者募集

○とき ①平成24年1月19日②26日③2月9日いずれも木曜日午後1時30分～4時40分④2月23日(木)午後1時30分～4時50分

○ところ 市民健康センター

○内容 ①市の取り組み、おいしく食べるために～栄養編～②公開講座「健口づくりをはじめよう!」、おいしく食べるために～口腔ケア編～③公開講座「元気に老いるために～認知症の診断と治療～」、あなたも今日から認知症サポーター～地域での見守り～④「動くことが老化を防ぐ」、いきいきと生活し続けるために

○対象 介護予防に関心があり、講座終了後に地域で高齢者の健康の維持・向上に関するボランティア活動を行える、4日間すべての受講が可能な市内在住・在勤の方

※講座修了後、シニア世代のげんき生活応援隊(介護予防ボランティア)として市に登録した方は、中級・上級コースを受講できます。また、市は、シニア世代のげんき生活応援隊(介護予防ボランティア)の活動に対して支援・協力させていただきます。さらに、市で行われるさまざまなイベントへの協力をお願いすることがあります。

○費用 無料

○定員 30人(申込順)

○申込方法 平成24年1月12日(木)までに、住所、氏名、電話番号、現在ボランティア活動をしている方はその内容を電話、ファクス、または直接担当へ

担当 介護保険課
☎046(252)7084 ☎046(252)8238

骨密度測定会

○とき 12月19日(月)午前9時20分～10時40分ごろで測定

○ところ 市民健康センター

○対象 ここ一年間で一度も骨密度を測ったことのない20歳以上の方

○参加費 200円

○内容 骨密度測定 測定後に結果説明と生活・栄養の話があります。

※素足で測定しますので、脱ぎやすい靴下でご参加ください。

○持ち物 筆記用具

○定員 40人(申込順)

○申込方法 電話で担当へ

担当 健康づくり課
☎046(252)7225 ☎046(255)3550

まもなく終了 成人歯科健康診査

○実施期間 12月27日(火)まで

○対象 平成23年4月1日現在で40歳以上の方(歯科治療中の方は除く)

○内容 歯の状況、歯周病、歯列、あご関節などの健診

○受診料 500円

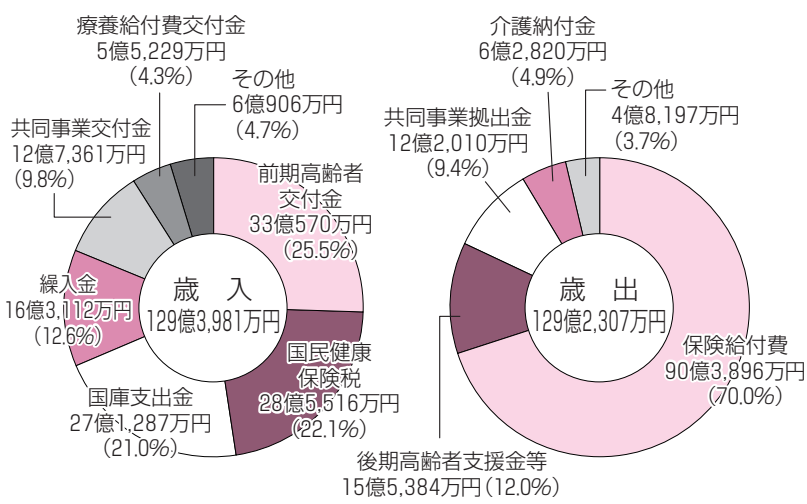
○受診方法 協力医療機関へ電話で受診日時を予約後、対象者に5月上旬に送付した受診券を持参して受診

※受診は一人年1回までです。

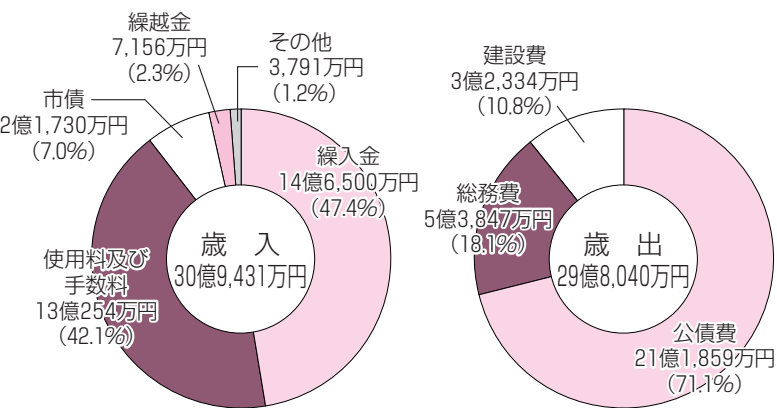
※市民税非課税世帯の方は受診料が無料になりますので予約後、担当へ連絡をしてください。また後期高齢者医療制度加入者の方も受診料が無料になりますので、受診時に保険証を持参してください。

担当 健康づくり課
☎046(252)7225 ☎046(255)3550

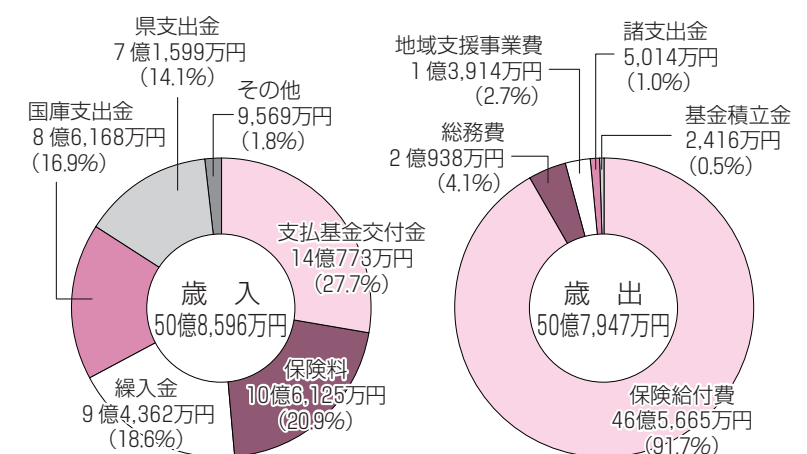
【グラフ4】 国民健康保険事業



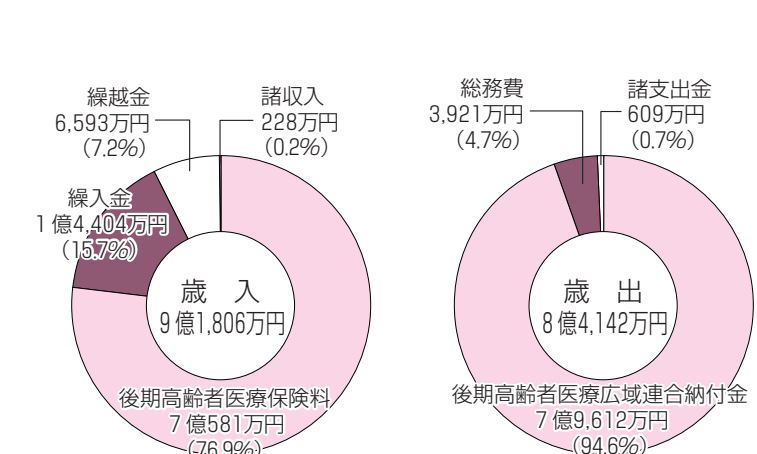
【グラフ5】 公共下水道事業



【グラフ6】 介護保険事業



【グラフ7】 後期高齢者医療保険事業



健全化判断比率と資金不足比率

地方公共団体は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（以下、財政健全化法）」により、毎年度決算に基づき算定した健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率および将来負担比率の4指標）と資金不足比率（表1参照）を公表します。

財政健全化法は、各自治体が自治体全体の将来負担を含めた財政状況を把握し、指標を公表することで、財政破綻する前に自主的な改善努力による財政健全化を図ることを制度化したものです。比率に一つでも基準を越えるものがある自治体は、財政の健全化に向けて、「財政健全化計画」（公営企業

表1 各比率の概要（本市の特別会計の設置状況等に即して、表記しています）

指標	説明
実質赤字比率	一般会計の実質的な赤字の程度を比率化したもの
連結実質赤字比率	一般会計、4特別会計および水道事業会計、公共下水道事業特別会計の赤字、黒字を合算した、会計全体の実質的な赤字の程度を比率化したもの
実質公債費比率	一般会計が負担する公債費および公債費に準じた経費の程度を比率化したもの
将来負担比率	一般会計が将来負担すべき実質的な負債（市債残高のほか、退職手当支給予定額、高座清掃施設組合などの地方債残高）の程度を比率化したもの
資金不足比率	公営企業である水道事業会計および公共下水道事業特別会計の資金不足額の程度を比率化したもの

については「経営健全化計画」）や「財政再生計画」の策定・実施のほか、一定の国の関与や地方債の起債制限などの措置が講じられます。

本市においても平成22年度決算について財政健全化法に基づく算定を行った結果、いずれの比率も国が定めた早期健全化基準を大きく下回っていました。本市の財政の健全性は、財政健全化法上も問題ありません（表2、表3参照）。

担当 財政課 ☎046(252)8404 ☎046(255)3550

表2 健全化判断比率の状況

指標	健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—（▲3.92%） （赤字はありません）	12.31%	20.0%
連結実質赤字比率	—（▲15.12%） （赤字はありません）	17.31%	35.0%
実質公債費比率	8.7%	25.0%	35.0%
将来負担比率	59.3%	350.0%	—

表3 資金不足比率の状況

公営企業会計名	資金不足比率	経営健全化基準	財政再生基準
水道事業会計	—（▲146.6%） （資金不足はありません）	20.0%	—
公共下水道事業特別会計	—（▲5.2%） （資金不足はありません）		

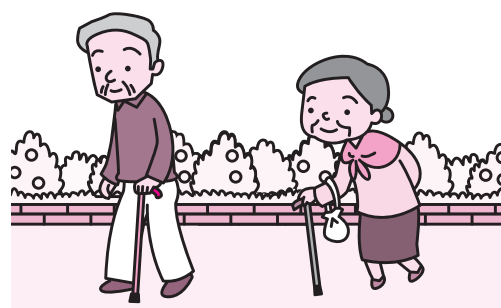
※健全化判断比率と資金不足比率について詳しくは、市ホームページをご覧ください。

国民健康保険事業 特別会計

国民健康保険事業は、国民健康保険に加入する方に納めていただく保険料などから、医療費を支払う事業です。平成22年度の歳入と歳出はグラフ4のとおりです。なお、歳出総額を被保険者一人当たり（年度平均）に換算すると、三十三万五千五百六十六円になりました。

介護保険事業 特別会計

介護保険事業は、介護保険に加入している方に納めていただく保険料などを使って、介護サービスを実施する事業です。制度開始から十一年目を迎え、制度のさらなる育成、充実により円滑な事業運営を目指しました。平成22年度の歳



入と歳出はグラフ6のとおりです。介護保険課 ☎046(252)7719 ☎046(252)8238 後期高齢者医療保険事業は、原則七十五歳以上の方の医療に関する事業です。経済状況の悪化、高齢者医

後期高齢者医療 保険事業特別会計

療費の増加といった医療を取り巻く環境がさらに厳しくなる中、保険基盤の安定化と医療制度を将来にわたって持続可能なものにするため、保険事業の円滑な

運営に努めています。平成22年度の歳入と歳出はグラフ7のとおりです。医療課 ☎046(252)7213 ☎046(252)7043

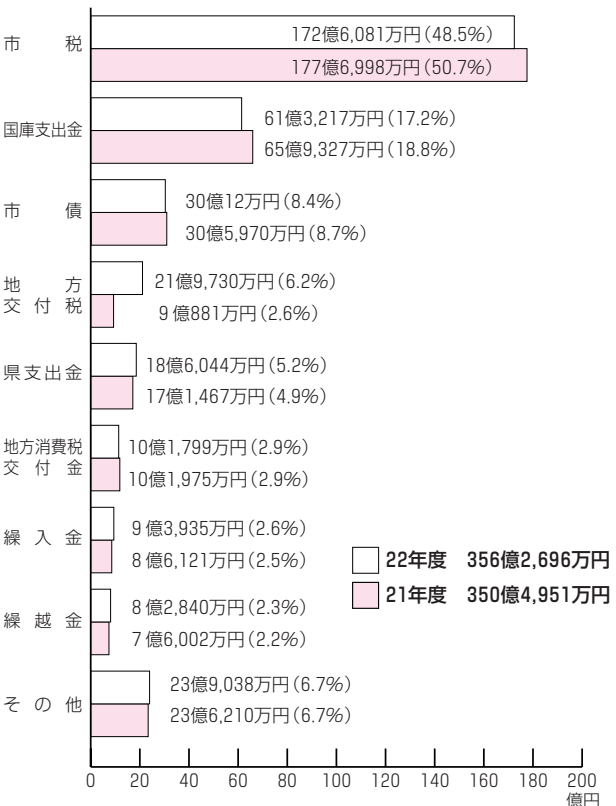
【表1】 平成22年度歳入（収入）・歳出（支出）決算額

	歳入（収入）	歳出（支出）
一般会計	356億2,696万円	346億5,061万円
国民健康保険事業特別会計	129億9,981万円	129億2,307万円
老人保健特別会計	1,935万円	1,934万円
公共下水道事業特別会計	30億9,431万円	29億8,040万円
介護保険事業特別会計	50億9,596万円	50億7,947万円
後期高齢者医療保険事業特別会計	9億1,806万円	8億4,142万円
水道事業会計	20億9,446万円	25億4,054万円
総計	597億7,891万円	590億3,485万円

※水道事業会計は、消費税及び地方消費税を除いた額になっています。

一般会計の歳入を市民一人当たりで見ると 278,509円

【グラフ1】 目的別歳入構成比



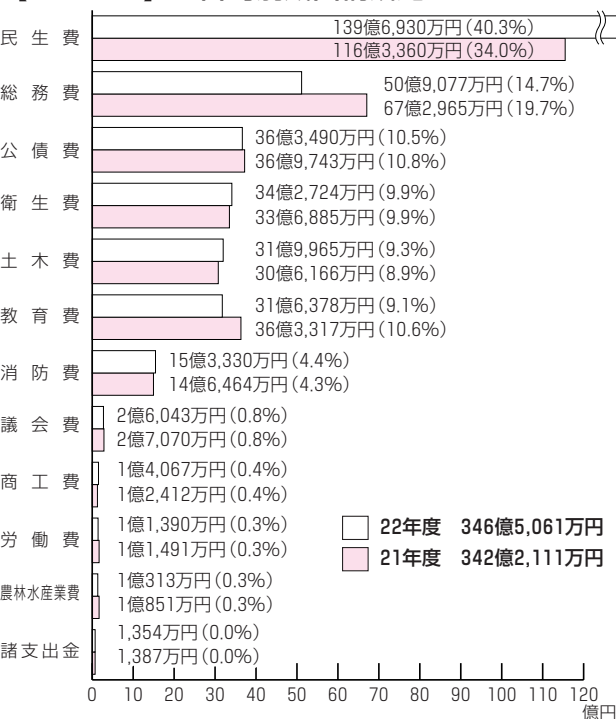
【表2】 自主・依存財源別歳入内訳

区分	内訳	金額(万円)	構成比(%)
自主財源	市税	1,726,081	48.5
	分担金及び負担金	39,033	1.1
	使用料及び手数料	36,414	1.0
	財産収入	1,908	0.1
	寄附金	1,373	0.0
	繰入金	93,935	2.6
	繰越金	82,840	2.3
	諸収入	60,096	1.7
	小計	2,041,680	57.3
	依存財源	地方譲与税	25,558
利子割交付金		5,721	0.2
配当割交付金		3,726	0.1
株式等譲渡所得割交付金		1,259	0.0
地方消費税交付金		101,799	2.9
自動車取得税交付金		12,160	0.3
国有提供施設等所在市町村助成交付金等		24,418	0.7
地方特別交付金		25,241	0.7
地方交付税		219,730	6.2
交通安全対策特別交付金		2,131	0.1
国庫支出金	613,217	17.2	
県支出金	186,044	5.2	
市債	300,012	8.4	
小計	1,521,016	42.7	
合計	3,562,696	100.0	

【用語解説】（歳入関係）

市税	市民税や固定資産税などの市に納められた税金	県支出金	県から交付される補助金や負担金など
国庫支出金	国から交付される補助金や負担金など	繰入金	積み立てられた資金などから引き出したお金
市債	公共施設の整備などをすときに借りる市の借金	繰越金	前年度から繰り越したお金
地方交付税	国税として納められた後、地方公共団体の財政需要により配分される税金	その他	使用料・手数料など
地方消費税交付金	県に納められた地方消費税の2分の1に相当する額を、市町村の人口および従業員数で案分して、各市町村に交付されるお金	自主財源	市が自主的に収入できる財源
		依存財源	国・県の意思により定められた額が交付される交付金、補助金などの財源

【グラフ2】 目的別歳入構成比



【用語解説】（歳出関係）

民生費	高齢者や障がい者への生活支援、保育所の運営など福祉のための経費	議会費	市議会を運営するための経費
総務費	住民登録、選挙、交通安全対策、環境対策などの経費	商工費	商業・工業の振興を図るための経費
公債費	市の借金の元金と利子を支払うための経費	労働費	労働に関する問題対策のための経費
衛生費	ごみ処理や市民の健康の維持・増進などに必要な事業のための経費	農林水産費	農業・林業・水産業の振興を図るための経費
土木費	道路、河川、公園などの整備のための経費	諸支出金	支出の性質により、他の支出科目に含まれない経費
教育費	小・中学校での教育、生涯学習などの経費	消費的経費	支出の効果が当該年度またはきわめて短期間で終わる経費
消防費	消防、救急活動、防災など市民の安全を守るための経費	投資的経費	支出の効果が資本形成に向けられ、施設などが将来に残る経費

このたび、市の平成22年度の決算が議会で認定されました。市の財政がどのように運営されたのかを市民の皆さんに広くお知らせするため、決算の概要を公表します。

平成二十二年 度決算

財政課 ☎046(252)8404 ☎046(255)3550

市の会計は、行政運営のための基本的な会計である「一般会計」のほか、各種

一般会計

一般会計の歳入総額は三百五十六億二千六百九十九

万円で、前年度に比べて五億七千七百四十六万（一・六パーセント）増加しました。歳出総額は三百四十六億五千六百三十五万（前年度に比べて四億二千九百五十一万（一・三パーセント）増加しました。平成二十二年の歳入総額から歳出総額を差し引きすると九億七千六百三十五万円になります。財政構造の指標となる経常収支比率（低い数

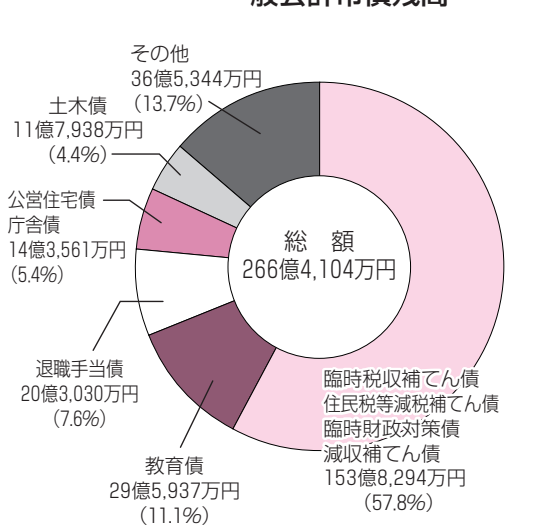
【表4】 市の財産

	平成21年度	平成22年度
土地	914,227㎡	915,518㎡
建物	253,135㎡	252,418㎡
基金	10億5,961万円	13億6,060万円
有価証券など	2億6,268万円	2億6,329万円

【表5】 市の負債

	平成21年度	平成22年度
市債（一般会計）	267億1,717万円	266億4,104万円
市債（公共下水道会計）	242億1,404万円	230億681万円
土地開発公社	14億2,699万円	14億1,119万円
合計	523億5,820万円	510億5,904万円

【グラフ3】 平成22年度末 一般会計市債残高



市の財政状況を報告します！ 平成二十二年 度決算の概要

値ほど財政構造に弾力性があるは、九十九パーセントで依然高い数値となっています。歳入と歳出について詳しくはグラフ1・2、表2・3のとおりです。

市の財産は、土地が千二億九千九百四十九万五千円増加し、基金が三億九千九百四十九万五千円減少し、基金が三億九千九百四十九万五千円増加しました。市の負債（一般会計は、七千六百三十五万円増加しました。市の負債と財産について

詳しくはグラフ3、表4・5のとおりです。財政課 ☎046(252)8404 ☎046(255)3550

お役立ち情報満載！ ざまインフォメーション

市内の催しや行政情報などは、「ホームページ」<http://www.city.zama.kanagawa.jp/>でも案内しています。

年末年始の業務内容

年末年始は住民票・印鑑証明書の自動交付機・コンビニ交付のサービスを停止します

市役所1階正面入口アトリウムと小田急相模原駅前「ラクアル・オダサガ」2階八千代銀行相模台支店ATMコーナーに設置されている自動交付機は、12月31日(土)から平成24年1月3日(火)まで利用できません。また、コンビニエンスストア(セブン-イレブン)での交付も、12月29日(木)から24年1月3日(火)まで利用できません。

担当 戸籍住民課
☎046(252)8083 ㊟046(255)3550

通信回線機器のメンテナンスのため住基カードを利用したサービスが停止になる場合があります

12月24日(土)午後11時30分から25日(日)午前5時30分まで、コンビニエンスストア(セブン-イレブン)での住民票・印鑑証明書の発行に伴う通信回線機器(LGWAN)のメンテナンス作業を行います。

なお、作業状況により、25日午前6時から8時までサービスが停止する場合があります。
※予備日：26日の同時間。

担当 戸籍住民課
☎046(252)8083 ㊟046(255)3550

コミュニティバスの運休日程

ザマフレンド号は12月29日(木)から平成24年1月3日(火)までの6日間、運休します。

なお、年末運行は12月28日(水)まで、年始は平成24年1月4日(水)から通常運行します。ご不便をお掛けしますが、ご理解をお願いします。

担当 都市計画課
☎046(252)8289 ㊟046(255)3550

案内

「相模野基線南端点」と「基線中間点」を市重要文化財に指定

市教育委員会では、10月25日付けで全国の地図を複製することなどを目的として明治15年に設定された「相模野基線」の「相模野基線南端点」(一等三角点 座間市ひばりが丘1丁目所在)と明治35年に設置された「基線中間点」(四等三角点 座間市相模が丘2丁目所在)の2カ所を史跡として指定しました。

※「相模野基線」は、現在でも地形の変化などを測量するために国土交通省国土地理院によって活用されています。

担当 生涯学習課
☎046(252)8431 ㊟046(252)4311

平成24年成人式

新成人を祝い、励ますために平成24年座間市成人式を次のとおり開催します。皆さんのご出席をお待ちしています。

当日は、11月上旬にお送りした案内状を持参してください。
※案内状が手元に無くても、生年月日の分かる物(健康保険証など)を当日持参すれば出席できます。

○と き 平成24年1月9日(月)午前11時～(受け付けは午前10時から)
○ところ ハーモニーホール座間(市民文化会館)大ホール
○対象 平成3年4月2日～4年4月1日に生まれた方

担当 青少年課
☎046(253)8415 ㊟046(259)2163

平成22年国勢調査人口等基本集計

平成22年10月1日に実施した国勢調査の人口などの確定数が、総務省統計局から公表されました(平成22年10月1日現在)。座間市は次のとおりです。

調査へのご協力ありがとうございました。

○人口 129,436人
○世帯数 53,977世帯
○男女別人口
男65,448人 女63,988人

担当 情報システム課
☎046(252)8379 ㊟046(255)3550

代替地登録制度 土地提供者を募集

市では、公共施設の整備に伴う公共用地の取得を円滑にするため「代替地提供希望者の登録制度」を設けています。

市内や近隣市に所有する土地を市に譲っても良いという方は、登録をお願いします。登録いたした土地は、公共用地提供者(被買収者)から希望があった場合、代替地として利用されます。代替地として提供していただいた場合の譲渡所得税は、現在1,500万円を限度とした特別控除の対象となり、通常の譲渡よりも優遇されます。登録方法など詳しくは、担当にお問い合わせください。

担当 財産管理課
☎046(252)8626 ㊟046(255)3550

平成24年4月から小・中学校に入学する方の保護者に就学通知を送付

平成24年4月に座間市立小・中学校に入学する幼児・児童と保護者の皆さんへ4月からの指定校が記載された「就学通知」を送付しました。入学式の際に指定校へ持参してください。

なお、次のような場合には、担当にご連絡ください。

○通知内容に誤りや不明な点がある
○通知がまだ届いていない
○指定校を変更する相談がしたい
※指定校を変更するには、「いじめの被害に遭っている」「通学の利便性が高い」「学校独自の部活動があ

る」などの理由が必要です。

※私立または国立・県立の小・中学校、各種学校などへ入学する予定の幼児・児童は、入学先の学校が発行する「入学承諾書」と、届いている「就学通知」を持参し、市役所5階学校教育課で「区域外就学届」の手続きをしてください。

担当 学校教育課
☎046(252)8739 ㊟046(252)4311

水道管の凍結にご注意を

寒さが厳しくなり、水道管の水が凍ると管に亀裂が入って水漏れすることがあります。屋外に露出している水道管には、古い毛布・布などの防寒材を巻いて凍結を防ぎましょう。なお、給水装置の工事を行う場合は、指定給水装置工事事業者(指定店)に依頼して施工してください。

担当 水道施設課
☎046(252)7509 ㊟046(257)4155

自死遺族の集い

大切な人を自死で亡くした遺族が、安心して胸のうちを語り合い、気持ちをわかち合える場です。

○と き 12月21日(水)午後2時～4時
○ところ ハーモニーホール座間(市民文化会館)2階大会議室
○参加方法 事前に電話で担当へ(匿名での参加も可能)

担当 障がい福祉課
☎046(252)7132 ㊟046(252)7043

日中一時支援事業受託者を募集

日中一時支援事業を受託する社会福祉法人またはNPO法人を募集します。

○受付期間 12月15日～平成24年1月6日

○応募資格 所在地を座間市内に有し障がい者支援の実績がある社会福祉法人またはNPO法人

○事業の履行場所 市立通園センター内サン・ホープ1階

○履行期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日

○選定方法 プレゼンテーションによる審査

○募集要項の配布期間 12月15日～平成24年1月6日

○応募方法 市役所1階障がい福祉課に備え付けの募集要項を参照の上、平成24年1月6日までに企画提案書を担当に提出

担当 障がい福祉課
☎046(252)7132 ㊟046(252)7043

精神障害者相談支援事業受託者を募集

精神障害者を対象とした指定特定・一般相談支援事業を受託する社会福祉法人またはNPO法人を募集します。

○受付期間 12月15日～平成24年1月6日

○応募資格 所在地を座間市に有し精神障害者相談支援に意欲ある社会福祉法人またはNPO法人で、

受託後も相談支援事業を含む精神障害者地域活動支援センターI型を実施可能であること

○履行期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日

○選定方法 プレゼンテーションによる審査

○募集要項の配布期間 12月15日～平成24年1月6日

○応募方法 市役所1階障がい福祉課に備え付けの募集要項を参照の上、平成24年1月6日までに企画提案書を担当に提出

担当 障がい福祉課
☎046(252)7132 ㊟046(252)7043

障がい者スポーツ教室中止の案内

12月28日(水)開催予定の障がい者スポーツ教室は、都合により中止となりました。

担当 障がい福祉課
☎046(252)7978 ㊟046(252)7043

障がい者就労相談

市では、就労支援相談員が障がい者の雇用・就労に関する相談に応じています。

ハローワークのように、直接就職先を紹介するための窓口ではありませんが、相談者一人一人に応じた助言・提案・各就労支援関係施設の紹介など、さまざまな情報提供を行っています。相談内容の秘密は厳守しますので、気軽にご相談ください。

○と き 毎週月曜・火曜・木曜日の午前10時～正午、午後1時～3時

○ところ 市役所1階障がい福祉課

○相談内容 ハローワークの利用方法の案内(場合によって求人検索などのサポートも可能)、面接指導など

○対象 障害者手帳(身体、療育、精神)をお持ちの方で、一般就労を希望する方

○相談方法 事前に電話で予約

担当 障がい福祉課
☎046(252)7132 ㊟046(252)7043

「母子福祉白梅会」入会のお誘い

白梅会は、市内在住の母子・寡婦家庭の皆さんの集まりです。同会に入会しているいろいろな方と交流を持ち、情報交換しながら一緒に楽しく子育てをしましょう。

年会費は800円で、主な活動は親子慰安会、研修会、県母子会事業への参加などです。

○申込方法 電話で同会長☎046(251)4091(関根)へ

担当 子育て支援課
☎046(252)7201 ㊟046(252)7043

危険物取扱者保安講習会

○と き 平成24年1月下旬～3月上旬

○ところ 県内16会場

※講習種別によって日時や場所が異なりますので、詳しくは担当にお問い合わせください。

○対象 危険物の貯蔵取扱作業従

事者で次のいずれかに該当する方
①免状の交付を受けた日から3年以内
②前回の講習を受けた日から3年以内
③危険物の取扱作業に従事することになった日から1年以内
※受講義務のない方でも免状所持者であれば、希望者は受講できます。

○受講料 4,700円

○申込方法 担当と東・北分署に備え付けの申請書に必要事項を記入し、平成24年1月6日(金)までに申請書に記載されている申請先へ郵送

担当 消防本部予防課
☎046(256)2211 ㊟046(256)3225

危険物取扱者試験

○と き 平成24年2月19日(日)

○ところ 神奈川大学(横浜市神奈川区六角橋)

○試験の種類 甲種、乙種全類、丙種

○受験資格 乙種、丙種は制限なし

○申込方法 担当と東・北分署に備え付けの申請書に必要事項を記入し、12月19日(月)～平成24年1月12日(木)に申請書に記載されている申請先へ郵送

担当 消防本部予防課
☎046(256)2211 ㊟046(256)3225

甲種防火管理新規講習

○と き 平成24年1月24日(火)、25日(水)

○ところ (株)日産ユーズドカーセンター(NA A東京・市内広野台2-10-2)

○定員 200人(申込順)

○受講料 6,000円(テキスト代を含む)

○申込方法 担当(土曜・日曜日を除く)と東・北分署に備え付けの申請書に必要事項を記入し12月19日(月)、20日(火)にファクスで(財)日本防火協会㊟03(3591)7130へ

担当 消防本部予防課
☎046(256)2211 ㊟046(256)3225

市内の交通事故件数

平成23年1月1日～11月30日(物件事故含まず)

	件数	死者	負傷者
23年	666	0	770
22年	635	2	751
増減	+31	-2	+19

消防・救急車出動件数

	消防車	救急車
	11月 1月～11月	11月 1月～11月
23年	62	737
22年	61	564
増減	+1	+173
	+18	+274

※火災・災害情報の問い合わせは、テレホンサービス☎046(251)1399へ。

催し

演劇体験講座「その場でパッと様々な人になる」

○と き 平成24年2月4日、11日、18日、3月3日、10日、17日、24日
毎週土曜日午後1時30分～4時30分(全8回)

○ところ 青少年センター、市民健

康センター、サニープレイス座間(総合福祉センター)ほか
○内容 「その場でパッと様々な人になる」と題してエチュード(即興劇)を学ぶ
※演劇未経験者歓迎。
○講師 殺陣師・演技指導・構成演出 立石徳行さん
○対象 中学生以上
○定員 20人(多数抽選)
○参加費 無料
○申込方法 平成24年1月13日(金)までに電話、ファクスまたは電子メールで担当へ

担当 生涯学習課
☎046(252)8476 ㊟046(252)4311
電子メール gakyusyuu@city.zama.kanagawa.jp

メンタルヘルス講座 小さなことにクヨクヨしなくなる秘訣 ～なりたい自分になるために～

○と き 平成24年1月21日(土)午前9時30分～11時30分

○ところ サニープレイス座間(総合福祉センター)多目的室

○講師 (株)ウェルネスライフ サポート研究所代表取締役 加倉井さおりさん

○定員 各80人(申込順)

○持ち物 筆記用具

○参加費 無料

○申込方法 平成24年1月19日(木)までに電話、ファクス、電子メールまたは直接担当へ

○その他 手話通訳・要約筆記あり

担当 健康づくり課
☎046(252)7995 ㊟046(255)3550
電子メール healthy@city.zama.kanagawa.jp

ざま市民朝市で豚汁を無料提供

○と き 12月25日(日)午前7時～8時(雨天決行)

○ところ 市役所ふれあい広場(雨天時は市役所1階アトリウム)

○内容 朝市の会場内で、地場産食材だけで作った豚汁を午前7時15分から無料で提供(無くなり次第終了)

担当 農政課
☎046(252)7601 ㊟046(255)3550

北地区文化センター

☎042(747)3361 ㊟042(747)8542

◆おもちゃ病院

○と き 平成24年1月14日(土)午前10時～正午(受け付けは、午前11時30分まで)

○内容 壊れたおもちゃの修理 ※修理できない物もあります。

○対象 小学生以下(保護者同伴)

○費用 無料(部品代は一部実費)

○定員 20人(先着順)

○申込方法 当日直接同センターへ

◆新春卓球デー

○と き ①平成24年1月5日(木)午前9時30分～正午、午後1時～5時②6日(金)午後1時～4時

○内容 ①フリー練習として卓球台4台を開放②大会(申込者による)

※大会への参加申し込みは、平成24年1月5日(木)までに電話、ファクス、または直接同館へ。

○持ち物 室内履き、ラケット(持っている方)

※貸し出し用のラケットあり。

◆環境問題講座「カラダと放射能」

○と き ①平成24年1月12日(木)②24日(火)午後1時30分～3時15分

○ところ 東地区文化センター

○内容 ①放射線、いろはの“い”～科学は誰のために進む②食べる危険、知る安全～体に摂取される放射能

○講師 ①市民科学研究室主宰 上田昌文さん②原子力資料情報室 渡辺美紀子さん

○受講料 無料(ただし保育希望者はおやつ代として200円)

○対象 市内在住・在勤者

○定員 50人(申込順)

○保育 有り(15人程度)

○申込み方法 1月6日(金)までに電話、ファクスまたは直接同センターへ

担当 図書館
☎046(255)1211 ㊟046(252)5704

◆手作り絵本講習会

○と き 平成24年1月13日～2月24日の毎週金曜日(1月3日を除く)午前10時～正午(全6回)

○内容 世界でたった一冊の自分の絵本を作る

○講師 井上緑さん、手作り絵本ミロの会

○定員 15人(申込順)

○参加費 1,500円(材料代)

○保育 若干名(申込順)

○申込方法 電話または直接同館へ

◆子どもシアター

○と き 12月25日(日)午前10時30分～正午

○内容 「てんぐ祭りとかき大将」「クリスマスのおくりもの」

○入場 自由

◆おはなしの講習会②「手あそび・わらべうた講座

○と き 平成24年1月12日、26日いずれも木曜日午前10時～正午(全2回)

○内容 「手あそび・わらべうた」を楽しく学び、おはなし会のスキルアップを図る

○対象 小学校や図書館などでお話しボランティアの経験をしている方

※原則2回受講できる方。

○定員 30人(申込順)

○保育 若干名(要予約)

○申込方法 電話または直接同館へ

スカイアリーナ座間

☎046(255)0077 ㊟046(255)1188

◆宇佐美式ジョグ&ウォーク参加者募集

○と き 平成24年1月14日(土)午前9時30分～11時30分(午前9時開場)

○ところ スカイアリーナ座間(市民体育館)3階大体育室

○内容 長続きするウォーキングの秘けつと、ウォーキングからさらに一歩進んだジョギングの方法を学ぶ

○講師 宇佐美彰朗さん(メキシコ・ミュンヘン・モントリオール五輪のマラソン競技に出場)

○対象 18歳以上の方

○定員 50人(申込順)

○持ち物 運動のできる服装、室内用運動靴、タオル

○参加料 500円

○申込方法 平成24年1月13日(金)までに参加料を添えて直接同館へ

※現金の取り扱いは午後5時まで。

電話予約可。ただし1週間以内に手続きを。

募集

◆児童相談員非常勤職員

○募集人数 1人

○応募資格 児童福祉司任用資格(社会福祉士、精神保健福祉士、保健師、看護師、保育士、教員など)

を有する相談業務経験者

○業務内容 児童に関する相談、児童虐待対応など

○勤務期間 平成24年2月10日～3月31日(再雇用有り)

○勤務日時 月曜～金曜日(祝日を除く)原則午前9時30分～午後4時15分

○賃金 時給1,484円

○選考方法 面接・書類選考

○応募方法 市販の履歴書(写真張り付け)に必要な事項を記入し、平成24年1月10日(火)までに本人が担当に持参

担当 子育て支援課
☎046(252)7969 ㊟046(252)7043

善意のともしび

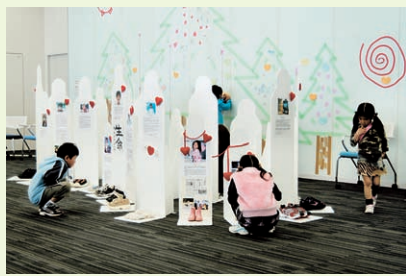
(敬称略)

◇ふるさとづくり基金へ

<

いのち 市相互提案型協働事業
生命のメッセージ展 in 座間
 ～私たちが子どもに伝えたいこと～

市では、子育てサークル「おやとも会」との相互提案型協働事業として、「いのち」の大切さを伝える「生命のメッセージ展 in 座間」を開催します。平成12年、座間市内で飲酒、無免許、車検切れの暴走車にはねられ、2人の若者が亡くなりました。この事故をきっかけに、全国各地でこのアート展が開催されています。



当日は展示に加えて、この事故で亡くなった被害者の母、鈴木共子さんの講演と、この事故をモデルとした映画の上映、子どもたちの描いたハートのタネの絵の展示を行います。ぜひ、会場に足をお運びください。

- と き 平成24年2月4日(土)
- ところ ハーモニーホール座間(市民文化会館)
- 入場無料
- 内 容

- ◆生命のメッセージ展(小ホール:午前9時15分～午後5時30分)
- ◆講演「見える命と見えない命～いのちの物語をつむぐ～」(小ホール:午後1時15分～2時15分)
- ◆映画「0からの風」(大会議室:①午前10時～正午 ②午後2時30分～4時30分)
- ※申し込みが必要です(先着順)。電話、ファクスまたは直接担当へ(定員各回60人)。
- ※保育を希望する場合は、1月20日(金)までに担当へ連絡(原則2歳以上で一人につき100円。定員あり)
- ◆ワークショップ&子ども作品展「ハートのタネをまいたらなにが生まれるかな?そだつかな?」(ギャラリー:午前9時15分～午後4時)

子ども絵画募集

ギャラリーに展示する「子どもの自由な発想で描かれた作品」を募集します。ハートのタネが描かれた用紙に自由に絵を描いてください。

- 対 象 高校生以下
- 募集期間 12月15日(木)～平成24年1月13日(金)
- 用紙配布場所 市役所1階広報広聴人権課、市公民館、北・東地区文化センター
- 提出方法 絵を描いた用紙を上記用紙配布先の窓口に提出

「生命のメッセージ展」のボランティアスタッフ募集

おやとも会では、前日・当日にボランティアとしてお手伝いいただける方を募集します。

- と き 平成24年①2月3日(金)午後6時～8時 ②2月4日(土)午前9時～午後7時
- ところ ハーモニーホール座間(市民文化会館)
- 対 象 ①18歳以上 ②高校生以上
- 内 容 ①会場準備 ②受付・会場整備
- 申込方法 電話または直接担当へ

担当 広報広聴人権課 ☎046(252)8087 ☎046(252)0220

先日、あるピアノ教室で行われた演奏会。ママたちの演奏会を連れて聴きに行きました。ママのピアノ演奏に続き、サークル「プレシヤス・ママ」のコーラス、スクラップブックングや手芸講座の体験。さらにはママには嬉しいケーキとドリンク付きの豪華なイベントでした。このピアノ演奏に出演し、イベントに参加された鈴木さんは、「生演奏を聴けたうえに、ケーキをいただき、講座を受けたり、



自分のために時間を使っていますか?

子どもが生まれると、自分の好きなことをする

と幸せなひとときでした。当



子どもたちと一緒に歌を歌うママたち

時間がなくなってしまうママも多いのではないかと思います。子どもたちの前でもママがキラキラと輝けるように、ときには、今回のようなイベントやサークルに参加して、子どものためだけにではなく自分のためにも時間を使ってみませんか??

「消したはず 決めつけしないで もう一度」
 (全国統一防火標語)

12月25日～31日は「歳末火災特別警戒」です

市では、地元消防団や立野台地区女性消防隊の協力の下、12月25日(日)から31日(土)まで「歳末火災特別警戒」とし、消防車が市内を巡回して広報を実施するとともに、消火栓や防火水槽などの消防水利の状況や、狭い道路での駐車状況などを調査し、消防活動上の支障となる車両の撤去指導などを行います。

市民の皆さん自身と地域とが明るい新年を迎えるために、次のことに注意して、いま一度「火」に対する注意を見直してください。

- 習 3 つ 慣 の
- 寝たばこは、絶対しない。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- 対 4 つ 策 の
- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類、カーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

担当 消防管理課 ☎046(256)2211 ☎046(256)2215

暖房器具を原因とする火災にご注意を

石油ストーブなど暖房器具を原因とする火災が増える季節になりました。火災を起こさないよう、次のことに十分注意してください。

- <設置場所>
- 近くに紙、衣類など燃えやすい物を置かない
- カーテンなどが接触しない場所に設置する
- 周辺に洗濯物を干さない(特にストーブの上)
- 近くで、ヘアスプレーなどの引火の危険がある物は使用しない
- <使用方法>
- ストーブの取扱説明書をよく読んで、正しく使用する
- 石油ストーブなどに灯油を補給する際は、火を消してから行う
- カートリッジタンク式の物は、給油後、タンクの「ふた」を確実に閉め、漏れないことを確認する。給油口がねじ式の物は、給油後に給油口を下にして、油漏れが無いことを確認する
- 点火や消火をした後は、しっかり点火・消火されていることを確認する

担当 消防本部予防課 ☎046(256)2187 ☎046(256)3225

連載 自治会トピックス

地域でただいま活躍中!安全・安心な地域づくり!

児童の安全通学路確保を目指して(ひばりが丘一丁目自治会)

当自治会の自主防犯パトロール隊は、地元、旭小学校の児童の下校時間に合わせて通学路に立ち、子どもたちの交通安全を見守っています。ひばりが丘の道路は生活道路としては狭い上に、結構、車の往来も激しい。そこを大勢の児童が一斉に下校してきます。事故が起きないように誰かが見守ってやらなければなりません。



自治会の呼び掛けに応じて集まって下さった5人の男女が、月曜日から金曜日にかけて、危険と思われる場所に立っています。黄色の目立つ防犯パトロール服の隊員を見ると、車も心なしかスピードを緩めてくださり、子ども達が元気な声で「さようなら」と手を振ってくれると「やっていて良かった」と思うのです。

ひばりが丘一丁目自治会長 住本亜紀郎

自治会は、市民の安全・安心と地域の発展のため、日ごろからさまざまな活動に取り組んでいます。この連載も、多くの自治会員の皆さんの活動に支えられています。自治会への加入などにつきましては、自治会総連合会事務局 ☎046(252)8751 までお問い合わせください。

担当 市民協働課 ☎046(252)7966 ☎046(255)3550

こんにちは 赤ちゃん



子ども 下田 遥真ちゃん
 H23.1.7生まれ 男
 相模ヶ丘2丁目



よし 吉川 朋香ちゃん
 H23.2.15生まれ 女
 緑ヶ丘5丁目



ひの 平野 蓮ちゃん
 H23.3.3生まれ 男
 入谷5丁目



まつした 松下 史樹ちゃん
 H23.3.5生まれ 男
 入谷5丁目